

令和2年2月28日

新型コロナウイルス肺炎に関する対応措置

現在、全国で新型コロナウイルスの感染対策が求められています。
会員はウイルスに感染しないよう下記のとおり各自予防・体調管理に努めてください。

記

1 予防対策

(1) 手洗い

外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などにこまめに石けんやアルコール消毒液などで手を洗いましょう。(アルコール消毒薬の不足の場合は石けんによる手洗いで対応してください。)

- (2) 室内では、加湿器などを使用して乾燥を防ぎましょう。
- (3) 休養、睡眠を十分にとり、規則正しい生活を送ることにより、体力や抵抗力を高め体調管理を行いましょう。
- (4) 不要不急の外出を控えましょう。
- (5) 「咳エチケット」の推奨
 - ・咳やくしゃみが出るときはマスクを着用する。(できる限り)
 - ・マスクがない場合は、ティッシュや腕の内側などで口と鼻を覆い、他の人から顔をそむけて1メートル以上離れましょう。
 - ・鼻汁・痰などを含んだティッシュはすぐゴミ箱に捨て、手のひらで咳やくしゃみを受け止めたときはすぐに手を洗いましょう。
- (6) 人混みの多い場所で就業する方は、できる限りマスクの着用をお願いします。

2 症状が出た場合

- (1) 風邪の症状や発熱がある場合は、無理せず就業を交代しましょう。
交代できない場合はセンターに相談してください。
- (2) 毎日2回、体温を測定して記録
- (3) 次の症状が見られるときは「帰国者・接触者相談センター」に相談する。
 - ① 風邪の症状や37.5℃以上の発熱が2日以上(高齢者、基礎疾患のある方)続いている。(解熱剤を飲み続けなければならない時を含む。)
 - ② 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある。